NIIGATA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

新潟工科大学 地域産学交流センター

第3回 研究シーズプレゼンテーション会
建 築 都 市 学 系 編

新潟工科大学は、産学連携による企業や地域の活性化を目指し、大学が保有する幅広い研究シーズや設備等の「大学リソース」を企業へ広く紹介する「研究シーズプレゼンテーション会」を開催しております。今年度3回目となる今回は、「建築都市学系」の研究者が発表いたします。新型ウイルス(COVID-19)の感染拡大によりオンラインのみでの開催となりますが、各社の技術開発や企業課題への取り組み等のご参考として、ぜひお気軽にご参加ください！

★★今回ご紹介する研究シーズはこちら！★★

【研究シーズ①】 建築構造・材料に関する技術開発

建築都市学系
五十嵐 賢次　准教授

専門は構造・材料・施工で、現在は積雪荷重に関する研究をしています。前職はゼネコンの技術部で現場や営業からの依頼を受けてコンサルタント的な対応をしていたので、研究も含めてこれまでの実績を紹介します。

【研究シーズ②】 まちを変えていく研究と実践

建築都市学系
倉知　徹　准教授

今我が国では、地域社会の持続可能性に大きな課題を抱えています。高度経済成長期に作られた建築物は、築50年を迎え、老朽化も進んでいます。これらの膨大な建築ストックを活用し、これからの地域社会の活力を生み出す事が大切です。

【研究シーズ③】 QOLを高める高齢者施設・住まいに関する研究

建築都市学系
黒木　宏一　准教授

高齢者施設に関しては、高齢者の暮らしを定量的に計測し、その人らしい暮らしが実現できる施設計画・設計に向けた研究、高齢者の住まいに関しては、よりアクティブに健康的な暮らしを実現している高齢者の住まいの要素を解明する研究を行っています。

【研究シーズ④】 建物のIoT化による健全性診断

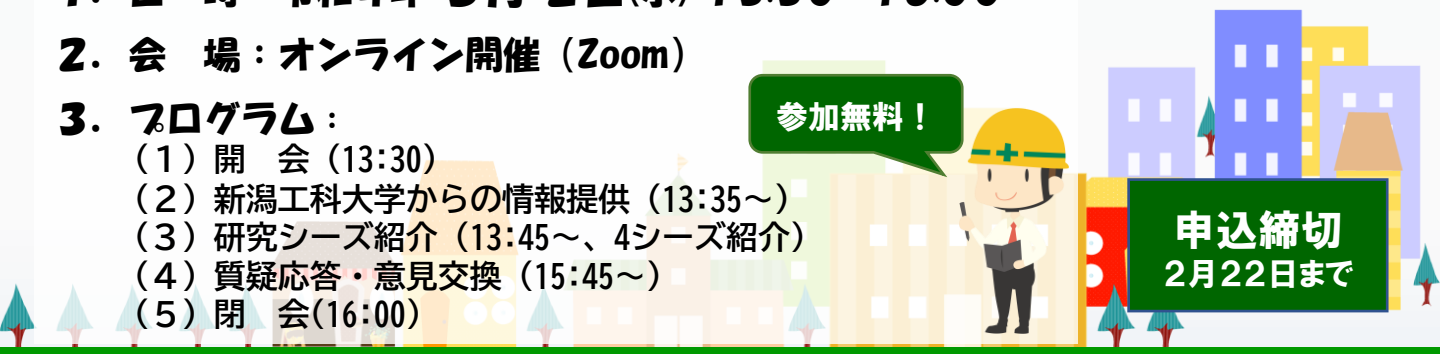
建築都市学系
涌井　将貴　准教授

建物にセンサを設置し、計測データを分析することで、建物の健全性を診断する技術を研究しています。例えばリアルタイムで屋根雪の重さを推定し、雪下ろしの必要性を判断するのに活用することを目指しています。

1．日　時：令和4年 3月 2日(水) 13:30～16:00

2．会　場：オンライン開催（Zoom）

3．プログラム：
（1）開　会（13:30）
（2）新潟工科大学からの情報提供（13:35～）
（3）研究シーズ紹介（13:45～、4シーズ紹介）
（4）質疑応答・意見交換（15:45～）
（5）閉　会(16:00)



≪主催：新潟工科大学 地域産学交流センター、後援：新潟工科大学産学交流会≫

新潟工科大学地域産学交流センター行（FAX:0257-22-8123、E-Mail:career-sangaku@adm.niit.ac.jp）

3/2(水)「第3回 研究シーズプレゼンテーション会」申込書

企　業　名		電 話 番 号	
役　　職		氏　　名	
E - M a i l （オンライン聴講用 招待URL連絡先）			

WEB申込み
はこちら！

※後日、ご登録いただいたメールアドレスへ接続(Zoom)に関する情報をお送りしますので、ドメイン指定受信で@niit.ac.jpを許可するよう設定してください。

※個人情報につきましては、本事業の目的以外には使用しません。